

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成28年6月23日(2016.6.23)

【公開番号】特開2016-73641(P2016-73641A)

【公開日】平成28年5月12日(2016.5.12)

【年通号数】公開・登録公報2016-028

【出願番号】特願2015-226374(P2015-226374)

【国際特許分類】

A 6 1 L 24/00 (2006.01)

A 6 1 L 15/44 (2006.01)

【F I】

A 6 1 L 25/00 A

A 6 1 L 15/03

【手続補正書】

【提出日】平成28年5月9日(2016.5.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

フィブリノゲンと水溶性ポリマーを含有してなる第1ポリマー組成物層およびトロンピンと脂肪族ポリエステルを含有してなる第2ポリマー組成物層を含有してなる積層シート成形体(ただし、フィブリノゲンまたはトロンピンの少なくとも一部分が該ポリマー内部に入り込んでいるものを除く)。

【請求項2】

水溶性ポリマーがセルロース誘導体、N-ビニル環状ラクタム単位を有するポリマー、ポリエチレンオキシド、ポリビニルアルコール、ヒアルロン酸、デキストラン、プルラン、デンプン、およびそれらの混合物からなる群から選ばれる少なくとも一種である請求項1に記載の積層シート成形体。

【請求項3】

水溶性ポリマーがヒドロキシプロピルセルロース、メチルセルロース、ヒドロキシエチルセルロース、ヒドロキシプロピルメチルセルロース、ナトリウムカルボキシメチルセルロース、およびそれらの混合物からなる群から選ばれる少なくとも一種である請求項1に記載の積層シート成形体。

【請求項4】

脂肪族ポリエステルがポリグリコール酸、ポリ乳酸、ポリカプロラクトン、およびそれらの共重合体、ならびにそれらの混合物からなる群から選ばれる少なくとも一種である請求項1から3のいずれかに記載の積層シート成形体。

【請求項5】

第1のポリマー組成物層が、血液凝固第XIII因子、アルブミン、イソロイシン、グリシン、アルギニン、グルタミン酸、フェニルアラニン、ヒスチジン、界面活性剤、塩化ナトリウム、糖アルコール、トレハロース、クエン酸ナトリウム、アプロチニンおよび塩化カルシウムからなる群から選ばれる少なくとも一種の添加剤を含む、請求項1から4のいずれかに記載の積層シート成形体。

【請求項6】

第1のポリマー組成物層がフィルム成形体または繊維成形体からなる請求項1から5の

いずれかに記載の積層シート成形体。

【請求項 7】

第 1 のポリマー組成物層がフィルム成形体からなる請求項 1 から 5 のいずれかに記載の積層シート成形体。

【請求項 8】

フィルム成形体中の水溶性ポリマーの含量が 0 . 1 ~ 5 0 重量 % である請求項 7 に記載の積層シート成形体。

【請求項 9】

フィルム成形体がフィブリノゲンを 0 . 0 5 ~ 1 0 m g / c m <sup>2</sup> 含む請求項 7 または 8 に記載の積層シート成形体。

【請求項 1 0】

第 2 ポリマー組成物層が繊維成形体からなる請求項 1 から 9 のいずれかに記載の積層シート成形体。